

## 平成20年度秋期 初級システムアドミニストレータ試験分析速報

2008.10.19 (株) アイテック 情報技術教育研究部

### 1. 試験全体講評

平成20年秋期の初級システムアドミニストレータ試験(以下、初級シスアド)について説明します。今回の午前の問題は、過去問題からの出題が従来どおり多く、ざっと見ただけでも7割程度あります。出題内容に関しては、従来からよく出題されていたものがほとんどで、新しい内容がいつもに比べると少なかったといえます。初級シスアド試験はシステムを利用する立場から必要な知識が出題されるので、内容も実際の利用に関する細かいことが入ることが多く、今回もその傾向は同じです。午前問題全体を通しては、計算問題や適切な文書を選ぶ問題が増えており、前回よりも少し難しかったと思われます。

午後の問題は、前回と同様に業務改善および業務分析の出題が多く、前回出題されなかったセキュリティとネットワーク分野に関しては、セキュリティがデータベースSQLとの複合問題、ネットワークは運用管理の問題が出題され、出題範囲からまんべんなく出題がされたといえます。問題内容がやや詳細な記述になっているものがいつもより多いのですが、全体としては従来どおりの難易度といえるでしょう。

### 2. 午前試験講評

今回、平成20年秋期の試験で出題された新作問題と新傾向問題には、次のようなものがあります。

(新作問題) ……出題内容自体はオーソドックスだが初めての出題パターン

問29 (商品コードで管理できる商品の種類)

問32 (入力画面のデフォルト値を決定する考え方)

問48 (改ざん、なりすまし、否認を防止するセキュリティ技術)

(新傾向問題) ……出題テーマ自体が新しい問題

問7 (PCの冷却について)

問9 (メモリーリークの被害を少なくする方法)

問50 (コンピュータ不正アクセス対策基準に規定された利用者ID)

問52 (サーバ不正侵入のこん跡を発見する手段)

問53 (Webコンテンツ改ざんの対応)

問54 (事業継続計画策定におけるビジネスインパクト分析)

問66 (棚卸減耗費として処理するもの)

問67 (現場改善の5S)

新しい用語としては、上級の高度試験ですでに出題されているものもありますが、問7

の PC の冷却（ヒートシンク，ファンレス PC），問 9 のメモリダンプ，問 26 のアドオン，リファクタリング，ローカライズ，問 48 のジャンクメールフィルタ，問 53 の IDS，問 54 の事業継続計画（BCP），問 66 の棚卸減耗費，問 67 の現場改善の 5S，などになります。

今回の午前問題を出題分野ごとに分類すると次のような出題数で，今回は，標準化に関する出題数が減りましたが，他は微増・微減でした。

平成 20 年秋期 初級シスアド本試験 午前問題分野別出題数

分野	H20 秋 出題数	(H20 春 出題数)
ハードウェア	7	5
基本ソフトウェア	3	5
システムの構成と方式	6	5
システム応用	5	5
システムの開発と運用	25	25
セキュリティ	9	8
標準化	4	7
情報化と経営	21	20

### 3. 午後講評

今回の午後の問題は，最近の傾向どおり業務改善および業務分析の出題が多く，前回出題されなかったセキュリティとネットワーク分野に関しては，セキュリティがデータベース SQL との複合問題，ネットワークは運用管理の問題として出題されました。

全体の難易度としては，大きく変わりませんが，ネットワークの運用管理の問題は，IP アドレスについて基本的な知識が必要なので，難しく感じた人も多かったと思います。また，配点多い問 5 と問 7 がどちらも会計や投資といった“お金”に関連するテーマなので，会計関連を苦手としている人には，解答に時間がかかり難しく感じた人もいたと思います。

今回出題された問題ごとに内容を簡単に見ていくと次のようになります。

#### 問 1 勤怠管理システムの間合せ対応（業務改善）

業務改善とデータ分析に関する問題です。間合せの分類と対応者の説明を読んで，間合せ対応の業務フローと間合せ対応の記録表の穴埋めをする設問と，分類別間合せ件数のデータ分析を行って，傾向を調べ改善内容を検討する設問があります。問題文の説明が理解し易いので，設問も解答しやすく易しい問題といえます。

#### 問 2 売上管理・分析（データ分析）

商品ごとに，売上単価，売上数量，売上金額の前年実績・予算・実績のデータが与えら

れた表からデータ分析を行う問題です。予算比，前年比，実績構成比を計算した表の一部の穴埋めと，このデータをもとに作成した売上金額と予算比のバブルチャートに関する設問があります。予算比，前年比，実績構成比を求める設問は，表中にすべてのデータがある商品を参考に解答します。また，バブルチャートの設問はバブルサイズが売上金額の実績を表していることを利用して，必要な計算を概算で行いながら解答します。難易度は普通といえます。

### 問3 ICカードによる入退室管理（データベース，SQL）

ビル内の区画への入退室管理の履歴を分析して，入室許可申請に対する許可について，必要な改善を行う問題です。必要な情報をSQL文で求める設問と，許可の見直しをすることによって，データベースの変更内容を答える設問があります。SQLの設問では，頻出事項のGROUP BY, ORDER BYの他，NOT EXISTSの機能を理解しておく必要があります。また，データベースの変更内容は各表のキーに着目して解答します。SQLが苦手であれば解きやすい問題で，総合してやや易しい問題といえます。

### 問4 ネットワークの運用管理（ネットワーク，システム管理）

与えられたネットワークの構成図から，セグメントの構成と割り当てられているIPアドレスを確認して解答する問題です。IPアドレスの基本事項とルータ・ゲートウェイに関する基本事項に関して解答する設問と，ネットワーク障害の切分けに関する設問があります。ネットワーク関連の知識がある人にとっては易しい問題ですが，この分野を苦手にしていく人も多く，経験のない人にとっては障害の切分けは難しいので，総合してやや難しい問題といえます。

### 問5 小会社の経営状態の分析

与えられた損益計算書と貸借対照表から経営状態を分析する問題です。与えられたデータから会社の経営指標の変化を分析し，経営改善すべき会社や，改善内容を検討する設問があります。配点の高い問題なので問題分量も多いのですが，ほとんどの空欄が問題に書かれている内容から解答を求めることができるようになっていきます。海外小会社の評価では，円ではなくドルで検討することに注意すれば，全体にやや易しい問題といえます。

### 問6 スーパーマーケットの注文受付システムの開発（システムの構築）

注文受付システムの開発に関する問題です。業務要件と利用する表のレイアウトを含むデータベースの開発方針から，処理プロセスの開発方針，新システムのE-R図とデータベース構造，新システムのDFD，販売促進のための機能追加に関する設問があります。どの設問も過去に何度も出題された類似のもので，問題文に記述されている内容と丁寧に照らし合わせていけば，空欄に入る字句に解答できます。販売促進のためにシステムに追加す

る機能も素直に考えればよく，特にひねられた内容もないので，全体にはやや易しい問題といえます。

#### 問 7 製造設備投資のための意思決定（決定木，表計算ソフト）

注文数量の推移と確率のデータと，製造設備増強に関する投資計画のデータから，設備投資の意思決定をする問題です。検討のための決定木の穴埋めと表計算ソフトを用いた 2 年後の利益の計算，そして，この結果を用いた投資計画の比較と決定に関する設問があります。平成 17 年秋期の初級シスアド午後問 7 が，この問題と非常によく似た内容になっているので，どこかで見た問題と思った受験者の方も多かったと思います。数値データが細かく含まれていて少々面倒に感じますが，表計算ソフトの相対参照と絶対参照に注意すれば，特定の知識がないと解けないという問題ではなく，全体としての難易度は普通レベルでしょう。

以上